

講義科目 : 地域経済学 (53期生)	単位数 : 2
担当 : 白石 智宙	学習形態 : 選択科目

講義の内容・方法および到達目標

この講義では、地域経済を対象とする経済学の理論と地域経済の実態について学びます。そこでは、他の先進諸国と比較しながら日本の地域経済の特徴について学び、また日本全国の具体的な地域経済をケースとして、そこに見られる社会課題や経済社会の実態についての理解を目指します。最終的に、受講生が関心のある地域を対象として、経済理論に基づいた考え方や分析の仕方を身につけることが目標です。

授業計画

- 第1回 インTRODクシヨN (地域経済の考え方)
- 第2回 地域経済の理論 (1) (地域概念)
- 第3回 地域経済の理論 (2) (外部経済と集積)
- 第4回 地域経済の理論 (3) (経済循環と内発的発展)
- 第5回 地域経済の歴史 (1) (戦中からバブル崩壊)
- 第6回 地域経済の歴史 (2) (バブル崩壊から現在)
- 第7回 地域産業と地域政策 (1) (第一次産業)
- 第8回 地域産業と地域政策 (2) (第二・三次産業)
- 第9回 グローバル化
- 第10回 都市論
- 第11回 農村論
- 第12回 地域的不均等発展
- 第13回 防災
- 第14回 環境問題
- 第15回 地域づくり

教材・テキスト・参考文献等

教材・テキストは指定しませんが、下記を参考文献とします。

諸富徹 (2010) 『地域再生の新戦略』中央公論新社

岡田知弘・川瀬光義・鈴木誠・富樫幸一 (2016) 『国際化時代の地域経済学 第4版』有斐閣

岡田知弘 (2020) 『地域づくりの経済学入門 増補改訂版』自治体研究社

このほか適宜レジュメを配布します。

成績評価方法

レポート 70%

平常点 30%